

秋の 火災予防運動

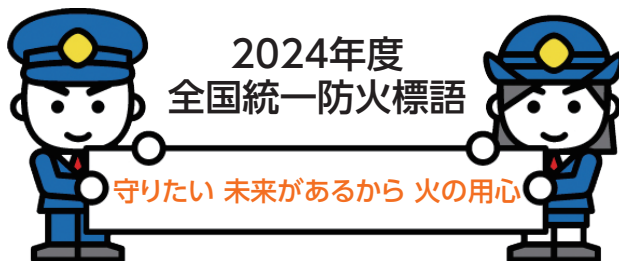


秋季全国火災予防運動

11月9日(土)～15日(金)の7日間

ID 111115480

問合 消防本部予防課設備G ☎23-0419



総務省消防庁では11月9日を「119番の日」としており、この日を含むその後の1週間を秋の全国火災予防運動の時期としています。

市民の皆さんの火災予防思想の一層の普及を図り、死者の発生を減少させるとともに、財産の損失を防ぐことを目的とした活動です。

住宅防火 いのちを守る 10のポイント

4つの習慣

- 1 寝たばこは絶対にしない、させない
- 2 ストープの周りに燃えやすいものを置かない
- 3 こんろを使うときは火のそばを離れない
- 4 コンセントはほこりを清掃し、不必要なプラグは抜く



6つの対策

- 1 火災の発生を防ぐために、ストーブやこんろ等は安全装置の付いた機器を使用する
- 2 火災の早期発見のために、住宅用火災警報器を定期的に点検し、10年を目安に交換する
- 3 火災の拡大を防ぐために、部屋を整理整頓し、寝具、衣類およびカーテンは防災品を使用する
- 4 火災を小さいうちに消すために、消火器等を設置し、使い方を確認しておく
- 5 お年寄りや身体の不自由な人は、避難経路と避難方法を常に確保し、備えておく
- 6 防火・防災訓練への参加、戸別訪問などにより、地域ぐるみの防火対策を行う

つけて安心 住宅用火災警報器

一般住宅でも住宅用火災警報器の設置が義務化されています。まだ設置していない家庭は、大切な家族と自身のために住宅用火災警報器を設置しましょう。

鳴りますか?住宅用火災警報器

維持管理の確認ポイントは2つ

①定期的な点検を!

ボタンを押すまたは紐を引いて定期的に点検しましょう。警報音とランプが付かなければ交換が必要です。

②10年を目安に交換を!

設置後は、電池の消耗だけでなく感知センサー部分の機器寿命も含め10年を目安に本体全ての交換をお願いします。



取り付けを支援します

住宅用火災警報器の取り付けが困難な高齢者や障がい者世帯を対象に、消防職員がお宅を訪問し、無償で取り付けをお手伝いします。取り付けする住宅用火災警報器は、ご自身で用意してください。

申込方法 市ホームページから申請用紙をダウンロードし、消防本部予防課へお申し込みください。申請書は消防本部でも用意しています。



キラキラ輝く
100年分の満面の笑顔

24・9・6(金)
市内住宅

今年満100歳を迎える方の長寿をお祝いするため、市長が直接訪問し、お祝いの言葉と記念品を贈りました。

この日訪れたのは蛭間町在住の角光子さんのご自宅で、角さんは満面の笑顔で、趣味の読書やパズルについてお話しくださいました。

市内には、今年満100歳を迎える方が計14人、数え90歳の方が340人おみえで、それぞれ市職員が訪問し、記念品を贈呈しました。



大切な仲間たちと挑んだ
全国大会の舞台

24・9・6(金)
市役所市長公室

8月に行われた全国大会に出場した、神守中学校ハンドボール部の皆さんが市長を表敬訪問しました。

東海大会で初優勝という素晴らしい成績を収め、全国大会に出場した同チーム。市長の元を訪れた部員の皆さんの表情には、確かな自信と達成感がみなぎっていました。主将の眞野さんは「結果としては負けてしまったけれど、仲間と共にかげがえのない時間を過ごすことができた」と微笑み、苦楽を共にした部員たちとの強い絆を示してくれました。



正しい箸使いで
美味しくごはんを食べよう!

24・9・12(木)
市立神守小学校

栄養教諭による食に関する指導が行われ、1年生の児童が正しい箸の使い方を学びました。

児童たちは真剣な表情で、食材に見立てたスポンジを挟む練習をしました。始めはグッと箸を握っていた児童も、栄養教諭による優しい指導で上手に使うことができるようになりました。

授業後の児童は「楽しかった〜」「今日の給食のうどんは箸で頑張る」と嬉しそうにおしゃべりをしていました。今後のごはんがより美味しくなりそうですね!



パパとママもいっしょに
リズムに乗って笑顔全開!

24・9・18(水)
西地区子育て支援センター

第3回親子あそび講座「親子リズム」を開催し、たくさんのおともたちとパパママが参加しました。

講師の先生がかける楽しい音楽に合わせて、踊ったり、走ったりするおともたちを見守るパパママの表情も、自然と満面の笑顔になりました。

まだまだ夏の厳しい暑さが残る日でしたが、そんな暑さに負けない元気いっぱいのおともたちの姿で、会場は大いに盛り上がりました。





正しい知識を身に付けて
断る勇気をもとう!

24・9・20(金)
市立南小学校

警察関係者の方を講師に招いて、6年生を対象に「薬物乱用防止教室」が開催されました。

薬物の効果や依存性の高さなどの恐ろしさについて直接話を聞き、児童たちは学びを深め、中でも最も大切なことは、誰かから誘いがあったときに「断る勇気をもつこと」と教わりました。

実際の薬物に似立てた模型等の展示に夢中に目を向ける児童の姿から、その学びに対する真剣さがしっかりと伝わってきました。



少年力士の
努力にあっぱれ

24・9・20(金)
市役所市長公室

「第54回全国中学校相撲選手権大会」に出場した、海部津島相撲クラブの選手が市長を表敬訪問し、結果報告を行いました。

市内中学校に通う3人の選手らが訪問し、市長・教育長からねぎらいの言葉を受けました。

県大会団体戦優勝、東海大会団体準優勝の栄えある成績で挑んだ全国大会の様子や、今後の取り組みについて真剣な表情で報告しました。

尾張津島 秋まつり

10月5日(土)・6日(日)に尾張津島秋まつりが開催されました。2日間、市内がまつり色の雰囲気となり、大いに盛り上がりました。



発行

津島市市長公室シティプロモーション課 〒496-8686 愛知県津島市立込町2-21 ☎24-1111(代表)
ホームページから施設の所在地・電話番号が確認できます。 ☎55-9584(ダイヤル)
イベント等に関する最新の状況は、ホームページをご覧ください。
「市政のひろば」にご自身の写真が載っている場合、お申し出いただければ差し上げます。



副市長／加藤隆志氏
任期／令和6年8月29日～
令和10年8月28日(4年)

かとうたかし 副市長に加藤隆志氏が就任しました

<就任のあいさつ>

このたび、津島市議会のご同意をいただき、副市長を拝命いたしました。
わたくしの卒業した高校では、海部地域在住の同級生も多かったので、津島市は親しみ深い地域です。
大学卒業後は、民間経験を経て愛知県に入庁し、観光課や市町村課等で勤務してきました。そうした経験が少しでもお役に立てばとの思いで、お引き受けいたしました。
市長のもとで津島市政の更なる発展のために全力を尽くし取り組んでまいりますので、どうぞよろしくお願い申し上げます。

ひとりでは悩んでいませんか?

暴力は許されるものではありません。特にDV(配偶者やパートナーなどからの暴力)や性暴力など、女性に対する暴力は女性の人権を著しく侵害するもので、社会全体の課題です。最近では、SNSなどをきっかけにした若い世代の被害も増えています。



女性に対する 暴力をなくす運動

11月12日(火)～25日(月)

デジタル性暴力に注意!

インターネットやSNSに潜む危険

インターネットやSNSは便利なツールです。しかし、これらが性暴力に遭うきっかけや、被害を拡散する要因にもなっています。

DVなどで不安を感じている場合には、ひとりで悩まずに、下記相談窓口や市役所、警察へ相談してください。

問合せ 人権推進課人権同和・男女参画G ☎55-9364

DVや性暴力の悩み、1人で抱えないで

DVに関する相談

DV相談ナビ #8008(はれれば)

DV相談+(プラス)

- 24時間電話相談 0120-279-889
- SNS相談(正午～午後10時)
※外国語相談にも対応
- メール相談 (DV相談+)



性犯罪・性暴力に関する相談

性犯罪被害相談電話(警察) #8103(ハートさん)

性犯罪・性暴力被害者のための

ワンストップ支援センター #8891(はやくワンストップ)

性暴力に関するSNS相談
[Curetime]



(Curetime)



「女性の人権ホットライン」 強化週間

11月13日(水)～19日(火)

強化週間中は、相談時間を延長し、全国一斉に電話相談を実施します。

相談時間 平日 午前8時30分～午後7時

土・日曜日 午前10時～午後5時

※強化週間外は平日の午前8時30分～午後5時15分

内容 夫やパートナーからの暴力、職場等におけるハラスメント、ストーカー行為など、様々な人権問題に関する相談ができます。

※相談内容の秘密は固く守られます。

相談専用電話 ☎0570-070-810

問合せ 名古屋法務局人権擁護部 ☎052-952-8111 内線1831

